

「ノコギリザメ」

元更生訓練所理療指導室長 川政 勲

ノコギリザメはノコギリザメ科の魚。北海道から沖縄諸島に分布し、沿岸の砂泥質海底付近に生息する。

体は平らで、吻は剣状に長く突出し、平らで、その両側に大小の棘が一行に並び、のこぎり状である。吻のほぼ中央部に左右一対の長いひげがある。

のこぎり状の吻部を使って、海底に生息する小型魚類、甲殻類、軟体類などを主に捕食している。胎生種で、胎子数は12尾程度。底引網、底刺網、底延縄などにより、100～800メートルの海底付近で漁獲される。延縄漁は冬がシーズン。

伊東では冬になると超高級魚の鰐釣りのシーズンを迎える。まだ週休2日制の無かった頃、休みの土曜日の朝、乗合船で鰐釣りに挑戦した。同僚のI氏の竿が大きく曲がり、船中の皆の羨望の視線を集め、私も期待に胸を弾ませた。しかし期待に反し上がっ

てきたのはノコギリザメであった。

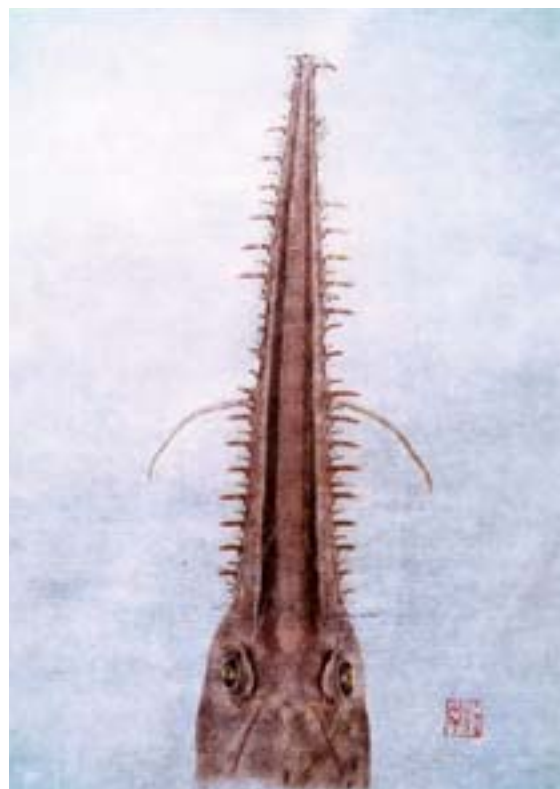
当時魚拓を習い始めて1年しか経っておらず、1メートル以上もあるノコギリザメは手に負えるはずもなく、ご丁重にご辞退申し上げた。

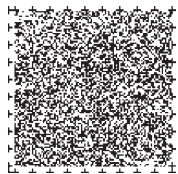
作品の魚は、釣りの師匠が、釣ったものを2回も函館まで送って下さったものである。

私の魚拓は和紙を使って作っているので破れたりするため硬くて大きな鰭があり全体は取れない。そのためノコギリの部分だけを取った作品である。

釣りの師匠に「総理大臣でも食べられない、釣った漁師だけの特権 サメの心臓の刺身を食べさせてやるぞ」と誘われご馳走になったことがあったが、どんな味だったかは忘れてしまった。十年以上前の話である。

鮫裂いて立てばこぼるる天の川 雨汀





平成22年度 リハビリテーション実施状況（3月報告）

1 自立支援局利用者状況

(1) 昼間実施サービス状況（1日平均）

（単位：人）

課 程		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
自 立 訓 練 （ 機 能 訓 練 ）	H.22	25.1	23.8	26.1	25.3	24.4	24.9	27.3	29.5	32.7	33.6	29.8	29.2	27.6
	H.21	14.9	17.2	20.9	25.0	24.2	27.4	27.0	26.5	28.0	28.0	26.2	30.9	24.7
自 立 訓 練 （ 生 活 訓 練 ）	H.22	10.8	10.8	10.8	10.9	11.0	10.7	11.9	10.0	10.8	11.5	12.0	11.6	11.1
	H.21	9.6	9.9	9.1	7.8	6.3	9.8	9.8	9.8	9.4	9.7	10.0	11.0	9.3
就労移行支援	H.22	65.5	77.4	62.5	64.9	69.4	65.7	54.8	53.1	59.9	50.1	50.9	56.6	60.9
	H.21	55.3	62.7	56.5	59.8	66.9	70.3	76.8	59.0	66.8	56.8	61.0	42.6	61.0
就労移行支援 （ 養 成 施 設 ）	H.22	87.8	95.0	95.0	94.0	93.0	92.7	92.0	89.9	88.0	88.0	87.0	62.0	88.6
	H.21	72.7	77.7	76.8	75.5	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	59.6	73.8
合 計	H.22	189.2	207.0	194.4	195.1	199.0	194.0	186.0	182.5	191.4	183.2	179.7	159.5	188.1
	H.21	152.5	143.6	171.0	176.0	172.3	165.1	188.6	154.1	162.2	153.4	155.8	151.0	168.8

(2) 施設入所支援サービス状況（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
施設入所支援	H.22	202.6 (66.4)	215.1 (67.9)	203.8 (68.3)	202.3 (67.2)	209.0 (68.9)	202.6 (68.5)	199.4 (70.6)	187.6 (61.4)	191.3 (54.2)	183.5 (52.9)	180.4 (51.7)	165.4 (47.8)	195.3 (62.2)
	H.21	185.3 (69.0)	193.7 (65.5)	187.3 (64.2)	189.6 (62.5)	187.8 (58.4)	198.9 (59.9)	200.6 (59.7)	189.7 (66.8)	194.5 (64.9)	193.0 (72.4)	192.0 (68.2)	184.3 (60.4)	191.4 (64.2)

※（ ）は、職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者の内数である。

(3) 独自事業（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
自 動 車 訓 練	H.22	115.4(8.9)	166.1(10.1)	161.1(8.9)	145.8(8.3)	120.4(4.7)	129.5(5.3)	137.7(7.2)	147.8(8.8)	116.5(5.6)	142.6(5.5)	140.7(6.6)	132.7(7.8)	137.7(7.1)
再 理 療 教 育	H.22	0.0	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.0	0.8
臨床研修コース	H.22	1.3	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.7	2.0	2.0	2.0	2.0	0.4	2.3

※（ ）は、自動車訓練のみ利用している者の数である。

(4) 利用者数計（1日平均）

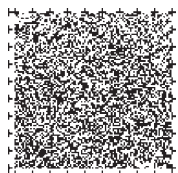
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
支援サービス	H.22	255.6	274.9	262.7	262.3	268.0	262.4	256.5	243.9	245.6	236.1	231.5	207.3	250.4
独 自 事 業	H.22	6.0	13.9	12.9	12.3	8.7	9.3	10.8	11.8	8.6	9.5	10.5	8.1	10.2
利用者数総計	H.22	261.7	288.9	275.5	274.7	276.6	271.6	267.3	255.7	254.3	245.6	242.0	215.4	260.5

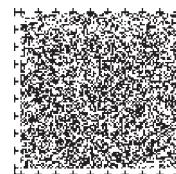
※1「支援サービス」は、「昼間実施サービス」の利用者及び「職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者」の合計数である。

※2「独自事業」は、自動車訓練のみの利用者及び再理療教育、臨床研修コース利用者の合計数である。

2 病院入院患者の状況（1日平均）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
総 数	H.22	115.6	117.1	109.9	95.7	91.8	87.0	85.7	82.3	94.5	68.8	71.4	73.9	88.8
	H.21	121.0	107.4	102.5	102.2	107.7	105.3	95.6	88.3	81.6	89.5	100.0	108.3	100.8
一 般	H.22	114.5	116.7	109.0	94.8	90.9	86.4	85.0	82.3	93.9	67.9	71.0	73.9	88.2
	H.21	119.4	104.8	100.5	102.1	107.0	105.3	94.7	88.3	81.6	89.4	98.7	108.3	100.0
利 用 者	H.22	1.1	0.5	0.8	0.9	0.9	0.6	0.7	0.0	0.6	0.8	0.4	0.0	0.6
	H.21	1.6	2.6	2.0	0.0	0.7	0.1	0.8	0.0	0.0	0.1	1.3	0.0	0.8





3 病院外来患者の状況（1日平均）

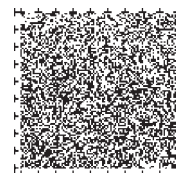
区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
総 数	H.22	142.3	154.1	146.3	151.1	140.8	148.4	144.3	158.4	148.5	199.2	147.5	165.5	154.0
	H.21	154.9	162.1	151.0	152.6	147.9	151.5	146.6	145.2	151.5	143.6	135.3	135.7	148.2
一 般	H.22	129.7	142.1	132.5	136.8	128.8	135.7	131.1	145.6	135.5	185.3	134.6	152.4	140.9
	H.21	143.0	147.6	138.8	139.7	136.1	137.5	134.0	132.4	139.0	123.2	117.5	113.8	133.6
利 用 者	H.22	12.6	12.0	13.7	14.4	12.0	12.6	13.2	12.8	13.0	13.9	12.8	13.1	13.1
	H.21	11.8	14.3	12.2	12.9	11.7	14.0	12.6	12.7	12.5	20.3	17.7	21.9	14.6

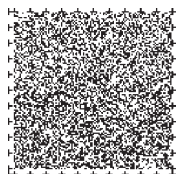
4 見学者の状況（実人員）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平 均
医 療	国内	84	206	277	76	433	388	158	120	0	114	163	8	168.9
	海外	32	54	43	1	0	45	2	15	5	4	0	2	16.9
教 育	国内	12	96	2	105	37	13	64	143	34	0	10	2	43.2
	海外	0	0	22	1	26	0	1	5	1	18	0	0	6.2
福 祉	国内	106	68	88	112	53	125	104	40	54	30	78	19	73.1
	海外	5	18	33	13	0	19	0	18	38	0	0	0	12.0
職 業	国内	17	0	14	9	2	15	1	0	0	0	16	0	6.2
	海外	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
そ の 他	国内	50	42	59	14	21	122	26	21	92	64	58	7	48.0
	海外	2	2	35	0	1	5	4	3	5	1	0	2	5.0
うち障害者 （再 掲）	国内	9	21	13	34	4	6	36	11	2	1	8	1	12.2
	海外	0	1	20	0	0	0	0	5	7	1	0	0	2.8
平 成 2 2 年 度 合 計	国内	269	412	440	316	546	663	353	324	180	208	325	36	339.3
	海外	39	74	134	15	27	69	7	41	49	23	0	4	40.2
	計	308	486	574	331	573	732	360	365	229	231	325	40	379.5
平成21年度合計		332	448	599	387	476	631	355	436	208	371	405	314	413.5

5 学院生の在籍状況（月末現在）

学 科	学 年	人 数
言 語 聴 覚 学 科	1 年	30
	2 年	(28)
	小 計	30
義 肢 装 具 学 科	1 年	9
	2 年	10
	3 年	(8)
	小 計	19
視 覚 障 害 学 科	1 年	10
	2 年	(4)
	小 計	10
手 話 通 訳 学 科	1 年	14
	2 年	(9)
	小 計	14
リハビリテーション体育学科	1 年	2
	2 年	(2)
	小 計	2
合 計		(51) 75





センターのロゴ

センターのロゴは、国際障害者年を記念し、入所者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。

このロゴは、

- 1 リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼、
- 2 リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向かって伸びようとする入所者・職員の姿、
- 3 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指

をイメージ化したものです。

また、NRCOはNATIONAL REHABILITATION CENTER FOR PERSONS WITH DISABILITIESの頭文字です。

制作者 住田律夫（昭和56年制定）



上のシンボルマークは、WHO（世界保健機関）のマークです。

WHO（World Health Organization）とは、国連の仕事のうち、保健衛生の分野を受け持つ専門機関であり、その目的は、全人類の健康を守るために、世界の国々が力を合わせて努力しようとするものです。

国立障害者リハビリテーションセンターは、WHO指定研究協力センターの指定を受け、国際協力を行っています。

「国リハニュース」編集事務局

国立障害者リハビリテーションセンター管理部企画課

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3661

ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/>

（国リハニュースはホームページに掲載されています）

※本誌へのご意見、ご要望等がございましたら、上記編集事務局宛

FAX又は、Eメール（kikakuka@rehab.go.jp）をお寄せ下さい。

